

成人向け
同人誌



潮

リョウゾク
しゅら本





ミニのスペースの
活用法を知りたいです。



我が鎮守府は皆の活躍のおかげで轟沈も出さずに

ここら一帯の安全は確保された



それでだな...えーっと...

?

本当にありがとう自慢の艦娘たちだ

もじもじ



平和すぎて...やるのがな

えー...なんだその無くてだな...

だからと言って休暇にもできなくて

皆には近場の警備を頼みたいと...思ってるんだけども...

ご主人様お休みさつやすさつみさ

クソ提督! 本当にクソ提督!!

頼む! これも大事な任務の一環だから! な?

えーっ



周辺海域の警備か…

まあ不満は少しある
かもしれないけど…
こうして平和な日々が
送れるのは良いことだね

いやアタシも
平和は良いと思う
ただ体がなまりそう

そっかな？
訓練もしてるし
大丈夫だと思うけど
ねえ曙ちゃん？

ギク…
曙ちゃん？

しゃく…



あれれ？
曙ちゃん怖い顔して
考えことかな？

ふえり！
なっなんでもない！

ニユフフ♡
ご主人様と潮ちゃん
ですわね？

はいはい
分かってます
分かってますよ

違っって言っって…
あーもー！



キタコレ！！

べっ
別に私は…
クソ提督の
こととかは…っ



いやまあ
曙ちゃんがご主人様に
惹かれるのもわかるっ

だ〜から〜っ

なんてったって
今の平和は提督の
貢献が大きいからね

戦術に指揮能力…

あっああ…

あとやさしくて
かつこいいからねー

うん…あつ
いやっ思っ
ないから…!!



そして…秘書艦の
潮ちゃんのことですよね♥

っ!

潮ちゃんのしおらしさに
あの容姿…うんあれは
ご主人様も堕ちちやうよね

潮ちゃんの魅惑に
果たして提督は
耐えられるのかっ!?

はっはあ!?!
魅惑とか…あいつは
そんなことは…



いやいやいや!

そもそも
気にしてないし…

うっふっふ
大丈夫ですよ
あの提督はそんなこと
するわけないからっ

にやり



それにあのおっぱい…
曙ちゃんじゃあ…

やめなさい

お
声の本気だ

きったく…

くでいない…

提督の部屋

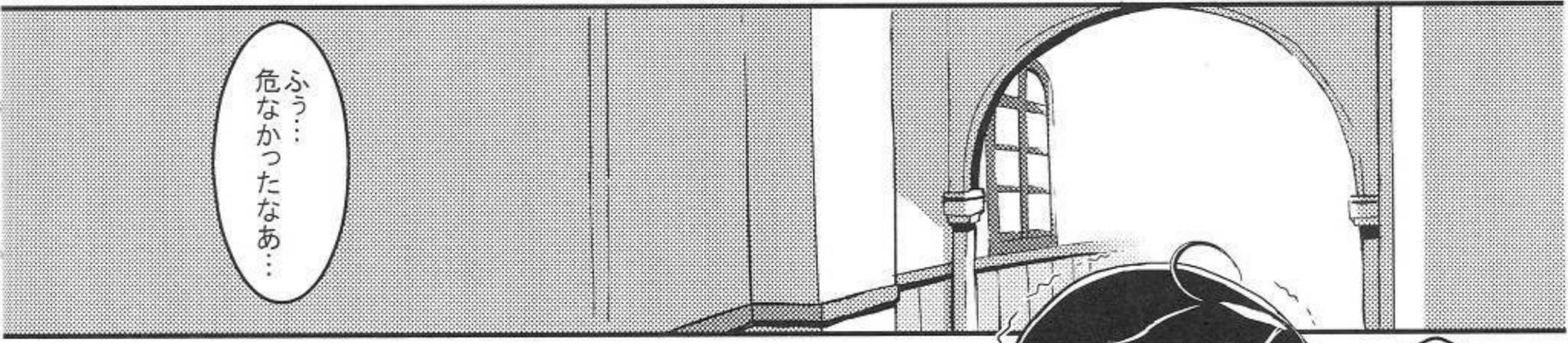


?

ほら行くよ
どうしたの？

いや…何でもないわ
今行くわよ…

今のは…？
…気のせいよね…



ふう…
危なかったなあ…



もう少しで見つかっちゃう
ところだったなあ…

ふふ…
興奮しちゃったか？

いっいえ…

興奮したよな？
なあっ

あ…

皆が出撃するっていうのに
昼間から淫乱行為…

してな…あっ
んんっ

嘘つきはよくないなあ
潮...

体中こんなに
火照らせて...
感じたか?
興奮してるよな

そんな...あつ

んー誤魔化するなんて...

イケないなあツ

あはは

今日も潮の乳首は
相変わらず
恥ずかしながら
さんだな...っ

でも感じて...
乳首が...出てきて

ーきたっ
おほお♡

俺を差し置いて先にイクなんて

いけない子だな？

罰として口でしてもらおうかな？

これが罰になるか分からないけどな

おお…くう…あつ吐き出そうと抵抗したらだめだ…ぞつ！

激しくなきや罰にならないだろう…！

おお…しかしたまらん…舌が絡みついてくる…！

ここも…こんなにあふれて

こんなめちやくちやしてイッちやたのか…敏感だな…

うおっ！



ふー…
ふー…
あーあ…

見てくれよ…
中途半端に止め
ちやつたから…

こいつの治まりが
効かなくなっちゃたよ

ひっなっ
なあつ!!

くっくるし…いっつ

子宮口を…
叩いてやるよっ

締まって…締まってっ
潮は子宮口を
突かれるのが
本当好きなんだな♡

鎮めてくれ…

しっ鎮め…
やっ…あつ

潮のおマンコで…

そんな大きいの…
はっ入らな…

うお…いい具合…
ふふ…苦しいのか潮…
可哀そうに…でも

そんな苦しさを
すぐに忘れ
させてやるぞ…

提…督っやっ
やめっ…あ…っ!

うおっ!!

ふう…悪いな潮
お前があんなにも
良い反応をするから

気持ち良すぎて
止まらなかつたよ
相変わらず敏感な
やつだな♥

そういえば最初から
潮は派手にイッてたな♥

そんな…ことは…
ない…れす…っ

セックスも潮吹きも
全部俺が初めてを
あげたんだよな

思い出したら…
また…たぎって
きたぞお♥

ふうふうっ!!

可哀そうに…
こんな男に
気に入られたのが
運の尽きだな!

これからも
お前の初めては俺が
全部与えてやるからなっ
いいなっ!!

ひっ…あ
そん…なあ…っ

う…ああっ

はは…はぐっ
うっも…もう出る…
でるぞお

くッ
やだ…駄目
です…ああッ

…危なかった…っ

もう少しで壁に
出ちゃうところだったな…



ぬん...

夢中になりすぎちゃったな
中に出して子供なんてできたら提督じゃあい居られないからな

俺が居なくなったら寂しいだろ？



お前の体の火照りを癒すには...

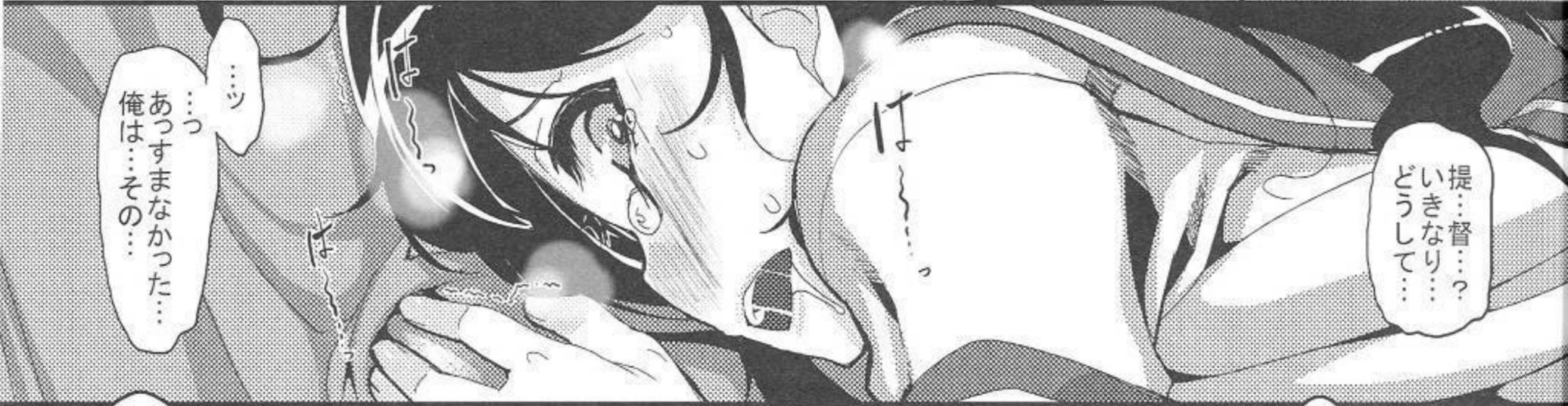
俺の...



こんなに...
いっぱい...

ぬん...
...トーン





夢中になりすぎて…
忘れていた…あの
濁った瞳に…



最近行為の後は
いつもああだ…
クソ…なんで俺は
焦って突き飛ばしたり
なんか…何で…

俺は焦ってなんか…
焦って…なんか…

潮は…俺のもの
なんだ…
そうだ…
怯えてなんか…



…だ…
連絡は以上だ

では…今回の…
哨戒任務についてだが

今回は



秘書艦の潮にも
出てもらうことになった

哨戒の方をな…
なんだその…
強化しようと思って
いたところだ…

では…みんな
それと潮…
頼んだぞ…





あの…潮ちゃん

……

…その…大丈夫？

何…かな？

えっと…困った
ことがあったら
言ってみてね…っ



…困ったら…？

うっうん潮ちゃん！

それじゃあ…
ひとつだけ…

！

うっうん
何でも言ってみよー！



ありがとう
それじゃあお願いしたい事
一つあるんだけど…

いい…かな？



うん
勿論だよ！
ねっ！

なんだろう…
あの目…

さわさわして…
気のせいよね…



ねえ曙ちゃん...?

もっと潮ちゃんを見習って... つて曙ちゃん?

うん...

庫倉

まつ待て...待つんだっ 提督である俺に こんなことを...
いつ今なら このことに関しては何も見なかったことにしよう! どうだろうだ!?

くお...やめてくれ それ以上尿道に舌を...う...っ

あーっ
シゴいたら...



これで10回目の
おあずけですね

う…うあ…
くそお…なんで
こんなことに

早く…応えて
欲しいのですが…

もう三日も提督の
精液を頂いて
いませんから…

えっ
今…

…それで…です
もう一度…質問
します…

どうして…私を
遠ざけるような
真似をしたん
ですか提督…?

…そっそれは
その…な…

…そうですか…
では続けますね

なんで…なんでなんだ
もう俺はお前に手を
出さない…それじゃあ

う…乳首を噛む…
なあ…うああ…

あ…あ…もう…
お願いだ…射精…
させてくれえ…

う…う…
あぐ…

わっ分かった…
言うから…
言うからやめて…
やめてくれッ!!

はあ…はあ…
…なんで…こんな…

カニカニ
カニカニ
カニカニ



すつすまない…
すまなかったツ!!
俺が…悪かったツ

ゆっ許してくれ…っ

どこへ…
行くんですか?

ツッ!?



三日も…
放置されて
いたんですよ?

これ以上おあずけ
されたらおかしく
なっちゃいます…

確か私の火照りを
癒すのは提督だけ…
って言っていましたよね



これ…これです…っ

あはあ…やっぱり
提督の極太チンポ
最高です…
軽く…イツちゃい
ました…っ♥



やめっ…今射精した…
ばかりで敏感に…!!

いいん…ですよ
ビュッってえ…っ
中に出しても…



それに…んあっ…我慢…

あゝあゝ



したってえ…っ
アッアッ



提督はこうやってギョッと
締めるのが…気持ち…
いいんですよねっ♡

特…
こうやってぐりぐり…するのが…
好き…あっ…んひい♡♡

提督はどこが
気持ちいいのか…
私…知り尽くして
ますから…

提督がいつぱい
私の体で
教えてくれたん
ですよ…♡

我慢は体に
悪いですよ？

はやくう…提督の愛で
私の身体を満たして…
ください…んっ♡

こうして私から
キスをしたかった…

ずっとギュッて…
したかったあ♡

提督のおチンポを
膣でじっくり感じた
かったんですよ…♡

だめえ…好きが
止まらないんですう♡

まず…いつ！
潮…待った…
でっ出る…ッ

すきいすきい…
すき…ですう♡





あいの

あいの

あいの

あいの

あいの

あいの

あいの



はっ…はっ…
ああ…あふれ…
ちやいます…♡

はっ…はあっ…なっ中に
出してしまった…っ

お腹の中で…
おチンチンが射精して
ビクビクしてますっ♡

これが中出し…熱くて…
満たされてるこの感じ…
トロけちやいそうですっ♡



続きは…提督に
お願いしますね♡

え？

さて…



あ…あう…
すこいですっ♡

こんなに気持ちいいんですね…
クセになっちゃいます…♡



提督…
お願いします♡

あ…



うっ潮…っ
これ以上出したら…

じゃあまた
私が絞り出しても
いいんでしょうか？

な…っ!?

それに膣に射精は…
気持ち良く…
ありませんでしたか

もう一度…中に
びゅーって…
したくは
ありませんか♡



あはあ...っ
体中ドロドロ...♡

こんなに刷り込まれたら...
提督の精液なしじゃあ...
生きて...イケなさそうです♡

びしょ...
びしょ...
びしょ...

ぬね...



本当は袋に残っている
精液を頂きたいですが...

ほっ本当はって...
もう一滴も...出ないっ

ハハハ

...ウソ...
ですよね♡



一滴も残さず
頂きますから...

うっ潮...??



大丈夫です...よ



そっそんなことは...

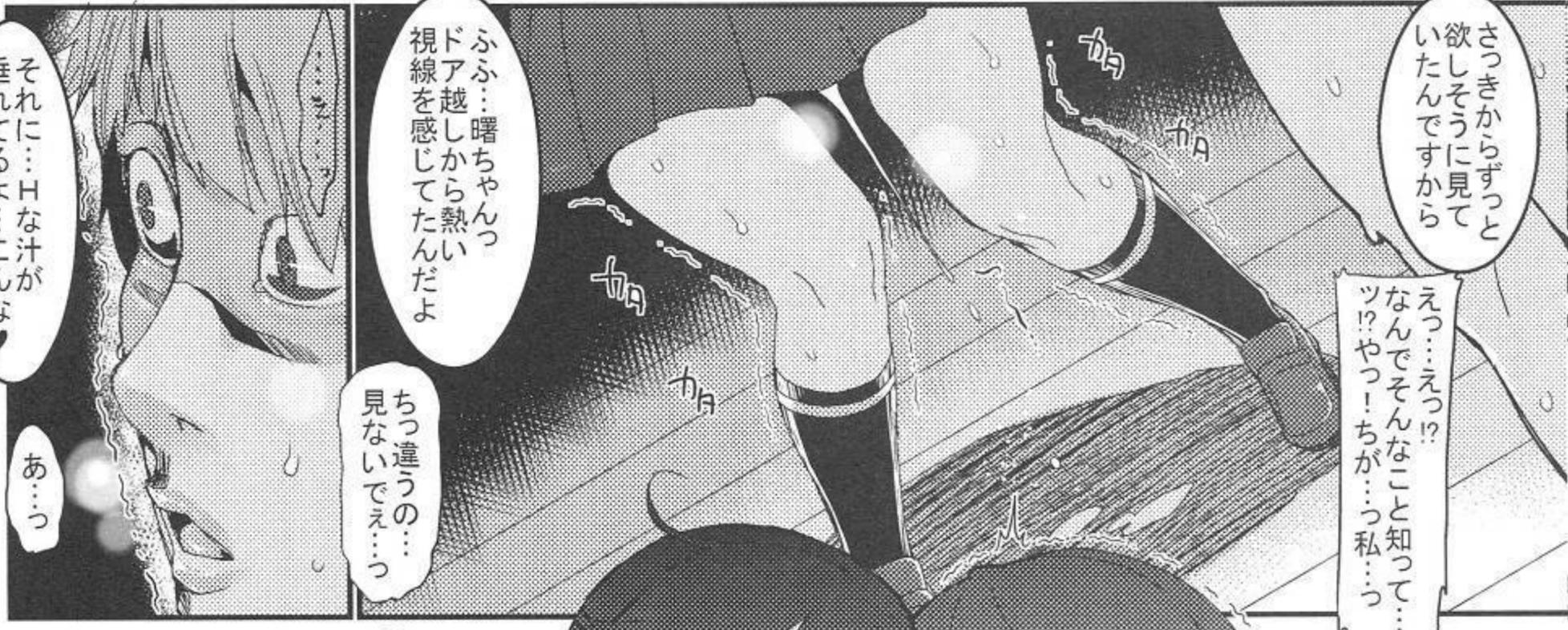


だって…

残りは…
曙ちゃんの分ですから♡

あ…

あ…あけ…ぼの？



さつきからずっと
欲しそうに見て
いたんですから

えっ…えっ!?
なんでそんなこと知って…
ツ!? やっ! ちが…っ私…っ

ふふ…曙ちゃんっ
ドア越しから熱い
視線を感じてたんだよ

ちっ違うの…
見ないでえ…っ

それに…Hな汁が
垂れてるよ…こんな♡

あ…っ



さあ曙ちゃんの準備は
整っていますよ提督♡

うし…お…
やめ…っ

残りは曙ちゃんに
あげちるからねっ

う…じおお…っ

さあ…二人とも…
楽しみましょうね♡

あ…

おしまい。

あとがき

手に取っていただき本当に
ありがとうございます!!

※提督をシヨタにした場合こうなっていましたの図

曙は潮の玩具になっていたと思います!



発行日 2015年 12月31日
発行 HBO 変熊
印刷 金沢印刷様
連絡先 gsm1bt4@yahoo.co.jp

12歳未満の方の購読・観覧はご遠慮ください

Presented BY
HBO